



Simply Better Connections

コマンドラインインターフェース (CLI)ガイド

ATEN会議室予約システム

本書 日本語マニュアルについて

この日本語マニュアルはATEN International Co., Ltdが作成している英語版ユーザーマニュアルを、日本国内のお客様が製品をご使用になる上での便宜を図るため、ATENジャパン株式会社にて機械翻訳ベースで作成したドキュメントです。用語・表現等は公開前に人為的な修正を加えておりますが、若干の表記ゆれなどが残っている可能性がありますので、ご理解願います。また、グローバル共通のマニュアルを翻訳したドキュメントであるため、日本国内でのお取り扱いがない機種が含まれている場合がありますことを、ご了承ください。

製品の取扱説明書としての整合性は英語版ユーザーマニュアルに準ずるものですが、万が一内容に不備・誤り等がございましたら、誠にお手数ですが、ATENジャパン株式会社までお問い合わせくださいますよう、お願い申し上げます。

このガイドについて

ATEN会議室予約システムは、CLIコマンドをサポートするためにTCPプロトコルを採用しています。CLIコマンドを発行するには、TCPツール、ATENコントローラー、またはRaw TCPをサポートするサードパーティー製コントローラーを使用します。このガイドでは、サポートされる機能、対応するCLIコマンド、およびコマンドの使用例について説明します。

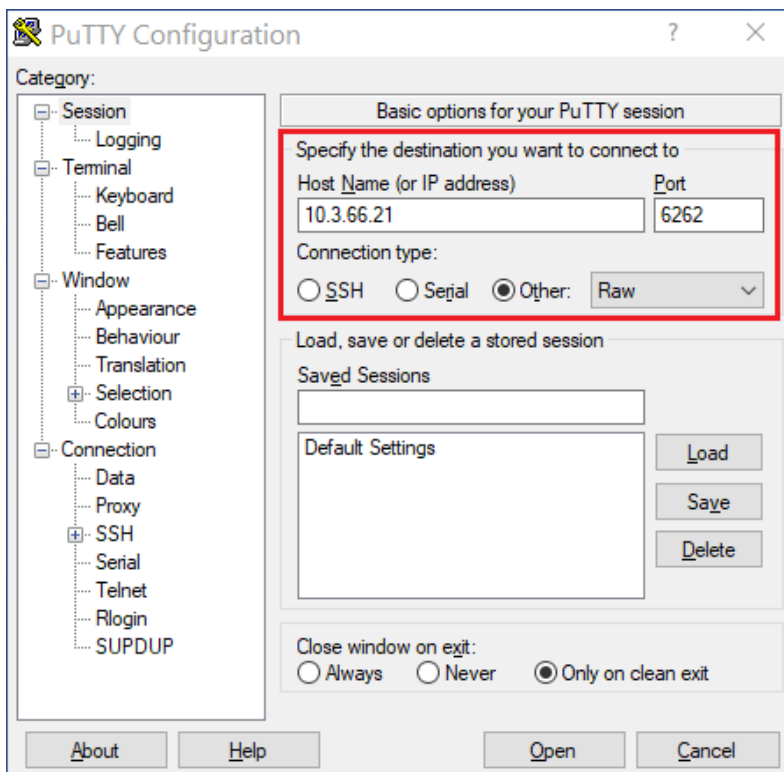
コマンドの送信

RBSパネルへのTCP接続を確立し、コマンドを送信するには、以下の手順に従って操作を行います。この手順では、例としてPuTTYを使用します。

目的	ポート
RBSパネルコマンドの実行	6262
RBSパネルの監視 (echo on)	7373

1. PuTTYで、次を指定します：

- ホスト名：接続対象となるRBSパネルのIPアドレスを指定します。
- ポート：6262
- 接続タイプ：「その他」をクリックし、「Raw」を選択します。



- 「開く」をクリックします。そうすると、このようなウィンドウが表示され、接続が確立されます。



- help**、**read**、または**reboot**コマンドを実行するには、CLI(コマンドラインインターフェース)でコマンドを入力します。

echoコマンドを実行する、つまりRBSパネルを監視し、RBSパネルで実行された管理アクションの通知を受信するには、次の手順に進みます。

コマンドの詳細については、「サポートされるコマンド」を参照してください。
- echo**コマンドを使用してRBSパネルを監視するには、次の手順に従って操作を行います。

 - CLI(コマンドラインインターフェース)で「**echo on**」と入力し、RBSパネルからコントローラーにフィードバックメッセージを送信できるようにします。

注意:ポート6262の接続は維持してください。
 - 選択したコントローラーのセットアップ画面で、監視用にポート**7373**を使用します。
 - ホスト名: 接続対象となるRBSパネルのIPアドレスを指定します。
 - ポート: **7373**

サポートされるコマンド

echo

用途:

RBSパネルを介して実行された管理アクションをコントローラーに通知します。管理アクションと対応するフィードバックメッセージについては、以下の表を参照してください。

アクション	フィードバックメッセージ
チェックイン	action = check-in
チェックアウト	action = check-out
会議室の手動解放	action = release
予約時間終了時における会議室の自動解放	action = auto-release
会議室の予約	action = reserve
予約時間の延長	action = extend

構文:

echo [control]✓

パラメーター:

- control: on - RBSパネルを介して実行された操作のアクションフィードバックをコントローラーに送信します。
- off - (デフォルト)RBSパネルを介して実行された操作のアクションフィードバックをコントローラーに送信しないようにします。

応答メッセージ:

Command OK✓:正しいコマンドであるため、アクションが実行されます。

Command incorrect✓:コマンドに1つ以上のエラーがあるため、アクションが実行されません。

例:

echo on✓:操作実行時に、コントローラーにアクションのフィードバックを送信するようにRBSを設定します。

echo off✓:どの操作時にもアクションフィードバックを送信しないようにRBSパネルを設定します。

help**用途:**

サポートされる機能、対応するコマンド、および詳細情報を表示します。

構文:

help✓

応答メッセージ:

Command OK✓:正しいコマンドであるため、アクションが実行されます。

Command incorrect✓:コマンドに1つ以上のエラーがあるため、アクションが実行されません。

例:

help✓:サポートされているコマンド一覧を表示します。

read**用途:**

現在の会議室の状態を調べます。

構文:

read✓

応答メッセージ:

Command OK✓:正しいコマンドであるため、アクションが実行されます。

Command incorrect✓:コマンドに1つ以上のエラーがあるため、アクションが実行されません。

例:

read✓:会議室の状態(使用可能、予約済み、使用中)をコントローラーに対して送信します。

reboot

用途:

RBSパネルを再起動します。

構文:

reboot✓

応答メッセージ:

Command OK✓:正しいコマンドであるため、アクションが実行されます。

Command incorrect✓:コマンドに1つ以上のエラーがあるため、アクションが実行されません。

例:

reboot✓:RBSパネルを再起動します

© Copyright 2023 ATEN® International Co., Ltd.

リリース:2023年4月13日 11:43AM

ATENおよびATENロゴは、ATEN International Co., Ltd.の登録商標です。無断転載を禁じます。その他すべてのブランド名および商標は、それぞれの所有者の登録商標です。